

No.183
2019.1.19

ゆめ 者々

つながる荘原 笑顔の未来
いかそう 人を 歴史を 資源を

荘原コミュニティセンター報
荘原のうき
平成30年12月31日現在
世帯数………2,462戸
男性………3,554人
女性………3,781人
合計………7,335人

発行／荘原コミュニティセンター
出雲市斐川町荘原3835 (電話)72-4600 (FAX)72-4602

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は皆様方から当センターの事業の推進に格別のご支援とご協力をいただきましたことに、心よりお礼申し上げます。

本年も引き続き基本理念である地域の皆様の憩いの場、交流の場、学習の場としての利用しやすい親しみのあるコミセンとなるよう職員一同取り組んでまいりますので、今までに益してご支援ご協力を宜しくお願ひ致します。

皆様方のご健勝とご多幸を念じ、新年のご挨拶と致します。

荘原コミュニティセンター センター長 福島 熱
他職員一同

12/18
(火)

出雲圏域健康長寿しまね推進会議表彰



出雲圏域では、健康寿命日本一となるよう、健康づくり活動に積極的に取り組んでいます。地域で健康づくりを積極的に行っている荘原地区のグループの中から活動年数に応じて3団体が表彰されました。

会長賞

いりすの丘ふれあいサロン

週3回グラウンドゴルフ、カラオケ大会、季節の行事(笹巻づくり、月見の会等)を行っている。サロンの他にも「いりすの丘」の草刈り、清掃活動、また、近隣の介護施設へ出向き季節行事を一緒に行っている。



奨励賞

秋桜サロン

月1回のサロン開催日にグラウンドゴルフをしたり、講師を招き健康についての講座を開いたり、レクレーションなどで地域のみなさんで親睦を深めている。自治会以外にも声掛けをし、自治会外の参加にもつながっている。

奨励賞

幸町サロン

地域の高齢者の居場所づくり、自治会内の繋がりを強くし、災害時に助け合う絆づくりを目的に活動。月に1回のサロン開催日に軽いストレッチ体操や、特殊詐欺、交通安全指導、健康についての講座など開催している。また、地域のこどもたちとの交流も行っている。

11/17
(土)

たまちゃん先生講演会

莊原地区青少年育成協議会

演題「子育ては親育て」 講師:小玉 宏氏

高校時代の落ちこぼれていた時に出会った恩師の影響を受け、教師を目指すに至った経験のお話から始まり、教師時代のヤンキーとの関り、実は彼らはみんなそれぞれに抱えているものがあるけれど、優しい心の持ち主であることを大きな声でお話しさされました。正直初めのお話からどうなるのかなと思いましたが、1年間ずっと不登校の同級生をクラス全員で卒業させるという想いをたまちゃん先生(担任)にも内緒で実現に向けて着々と進めていった子どもたちのお話には聴講されていたみなさまは涙を浮かべておられました。一人では何もできないこともみんなの力でやれば“なんとかなる”。人の力ってすごいなあと元気になれた講演会でした。なお、たまちゃん先生の講演会のCDがあります。ご希望のお方にお貸ししますので、コミセンまでご連絡ください。



12/7
(金)

青バト&見守り反省会

莊原地区青少年育成協議会



4月の莊原小学校児童との顔合わせ会から毎週1回の見守りと青バトをしていただいているボランティアの方との反省会を行いました。莊原小学校の田部則夫教頭先生からパワーポイントを使って、学校生活の様子等を、斐川交番の曾田隆所長から斐川の現状等をお話していただきました。皆さんの活動が犯罪の抑止力となり、今年度も事件・事故等もなく過ごすことができました。この地道な活動が斐川の安全・安心な暮らしの大きな支えとなっています。

ご協力いただいた青バト&見守り隊の皆様ありがとうございました。今後も永く続けていけたらと思います。また、地域の方でご協力いただける方がありましたら、コミセンまでご連絡ください。お待ちしています!!

11/10
(土)

交通安全キャンペーン

莊原地区青少年育成協議会



莊原コミセン駐車場で交通安全キャンペーンをしました。莊原スポ少女子バレーの部員10人が4年生のメッセージカードと警察からのチラシ等や粗品をプレゼントし「交通安全に気を付けましょう!!」と大きな声で呼びかけました。駐車場に誘導され入っていただくと、何ごとかと不思議そうな顔をされます。しかし「交通安全に気を付けてください!!」との声掛けでっこりされます。交通事故は減ってきてはいますが、一人ひとりの余裕をもった行動が事故のない明るい社会になります。ルールを守り事故のない世の中を実現させたいものです。

12/26・27
(木) (木)

青バト歳末パトロール



青バトの皆さんの地道な活動のおかげで、昨年も事故や事件などなく、安心して子どもたちは過ごすことができたと思います。子どもたちも冬休みに入り、年末の気忙しい時期に、青バトの皆さんに莊原地区内をパトロールに出かけていただきました。莊原はたくさんの青バト隊の皆さんに活動いただいており、大変感謝しております。今後も皆さんのが活躍に大いに期待し、安心・安全なまちであり続けたいと思います。



11/7
(水)

ふるさと探訪 上庄原編

自主企画事業

まちづくり部

莊厳寺にて



米京社貢献用の香枕

佐支多神社
にて



御崎神社



11/30
(金)

莊原小学校2年生と餅つき

自主企画事業



4月からあいがもと一緒に育てたもち米で餅つきをしました。田植え、かかしづくり、稲刈りで汗を流し泥んこになっての稻づくりでした。楽しみにしていた餅つきで、声をあわせ“よいしょ!!よいしょ!!”と全員でつきました。つく前の米を試食したときはみんなモチモチと甘く感じました。つきたてのお餅は砂糖醤油をつけ“こどり餅”にしました。すると「みたらし団子みたい」との感想。“きな粉もち”にすると「もちもちとしておいしい」と言いました。つく前の米と全然違うなどいろいろ話しながら「エコクラブ」のみなさんと食べました。

「エコクラブのみなさんに親切に教えて頂き、おいしいお餅が食べられてとてもうれしかった。」等の感想がたくさん聞けました。子どもたちは米作りの大変さと収穫のうれしさをからだいっぱいに表現してくれました。わずかな関りではありますが、体に優しい米づくりと地域の人たちとの交わりが子どもたちの今後の成長の一端になってくれることを祈っています。



<児童の感想>

ぼくは、今日は初めてもちつきをしました。よいしょからふりかえってみると、いろいろなことをやっていました。にぎきました。いちばんたいへんだったのは、いねかりで“すいいねを切るとさかだつたです。”でもなれたらすぐじょうずに切れるようになりました。いろいろやってきたからすごくおいしいおもちができたとおもいました。またやってみたいですね。

12/2
(日)

しめ縄づくり

自主企画事業



主催：莊原地区社会福祉協議会

共催：莊原小学校 PTA 生活部

莊原コミュニティセンターふれあい交流部

莊原地区社会福祉協議会主催の「しめ縄づくり」が開催されました。

莊原小学校の体育館には200人近い小学生、その兄弟、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんが集まり三世代交流のしめ縄づくりです。

年々参加者が増えるこの企画は先ず「注縄づくり」の意味、材料のわらの説明等を聞いてから始めました。子どもたちにも大人にもちょっとむずかしい“よりない”の作業に四苦八苦でした。そこは名人さんに手取り足取りで親切に教えて頂きながら1時間半の作業の末、立派なしめ縄がたくさんできました。それぞれの玄関に飾られ平成最後の年を迎えることとなります。新しい年も良い年になりますようにと祈ります。

作業のあとには、手作りで作られたおにぎりと豚汁でおなかも心も大満足でした。



12/15
(土)

そば打ち講習会

自主企画事業

新そばの香り高い中、男女30人が4～5人ずつのグループになって粉の水回しからこねかた、そして生地を麵棒で伸ばす作業をします。丸からだんだん四角にしていく技が皆さんしだいに上手になってきました。みんなで打たれたそばをかも南蛮そばにして試食会をしました。しばしそば談義に花が咲き、今年の年越しそばはそば打ち名人になって家族の食卓に出したいと話されていました。この事業には男性の参加がたくさんあり、女性との共同事業として楽しくできました。



めんを、麺板を使って千切りの要領で切くくる

11/24
(土)

料理教室

今回の料理教室の企画は、自分たちで考え、案を出し合って行いました。

今話題のさば缶を使った料理(さばごはん)のほか、東京餃子、キャロットラペ、もやし豆卵スープ、りんごたっぷり蒸しパンと手軽にできて美味しい料理が並びました。参加のみなさんには大変喜んでいただけました。

料理部では、これからも美味しい簡単にできる料理教室を企画していきたいと考えています。

料理部 森 優子



12/2
(日)

森の学習会「荒神谷で樹木観察」

「やまももの会」では今年度から環境福祉部の活動として「森の学習」をすることにしました。第1回として身近な荒神谷史跡公園で樹木観察会を行いました。

はじめに、講師の自然観察指導員青木充之さんから、「森のはたらき」「樹木の見分け方」等についてお話を聞き、それから公園を散策して先生の説明で樹木観察をしました。12月初旬とは思えない暖かな好天気で、ゆっくり初冬の森を楽しみました。散策後は、「荒神谷2千年ハスの葉茶」で公園を眺めながらティータイム。

講義の中で「森のはたらき」についてお話を聞き、森と水の関わりなど、これからもっと森に関心を寄せていかなければならないと思いました。

森についてこれからもいろいろな角度から学習していきたいと思います。

環境福祉部 藤森麗子

12/13
(木)

クリスマス会

“地域の居場所づくりが出来たらいいね”という事から始めた喫茶も4年目を迎え、新しい試みとして12月13日(木)クリスマス会を開催しました。前日からの準備では、クリスマスという響きにときめきながら、ツリーやサンタさんの飾りつけをしました。

開店前から待っている方もあり、見慣れた方、地区外からの方、あの人……この人と皆さまの笑顔が改めて私達のパワーの源であると感じました。ミニコンサートが始まる集会室は席も足りないほどの大盛況で、錦織利正さんによる津軽三味線演奏の迫力に拍手喝采でした。後半には建部佳代子さんのピアノ演奏に合わせてクリスマスソングを大合唱。連ドラ主題歌等の曲も聞き、ピアノの音色と人柄から織りなされる優しさにあふれ素晴らしい時間が共有できました。たくさんの来場の方々と笑顔いっぱいの心温まるとても楽しいクリスマス会になりました。1月からは通常通りの喫茶を開店しております。スタッフ一同心よりお待ちしております。



喫茶部 伊藤八恵

おいでませの会新規会員募集!

問い合わせ：電話 72-4600

「おいでませの会」では、高齢者同士の交流や健康づくりの場を提供することで高齢者の閉じこもり予防、社会参加の促進につなげ、地域での支え合いを強化するために、さまざまなサロン活動を行っています。

- 実施場所：おいでませ館（庄原コミュニティセンター）
- 対象者：庄原地区に在住し、概ね70歳以上の高齢者（介護を必要としない方）
- 開催日：第2火曜日 第3木曜日 第4金曜日（変更あり）
※希望日をお選びください。（希望日は迷走の都合上ご希望に添えないこともあります。）
- 会費：1回500円
- 年会費：1,000円
- 活動内容：茶話会、血圧測定、軽体操 他
- 送迎：タクシーによる送迎
- 開催時間：午前9:30～午後13:30
- 締め切り：2月20日（水）



平成31年度小地域サロン立ち上げ を応援します！

地域の繋がりを大切に！ご近所のお付き合いが希薄になりつつあります。核家族も多くなり、地域での見守りや声掛けが必要となっていました。サロン活動は、保健師さんのお話や、軽体操、茶話会などのふれあいを通して地域で交流し、支え合いを強化します。小地域サロンを立ち上げてみませんか？自治会単位、近隣自治会での小地域サロン立ち上げを応援します！

環境委員のみなさまへお願ひ

出雲市環境保全連合会庄原支部

今年度の自治会美化活動が終了した自治会で、報告書の提出がまだの自治会は、報告書の提出をお願いします。提出いただきました自治会にはゴミ袋をお渡しします。（FAXで提出の場合は次月の文書配達でお届けします）※締切2月28日（木）

平成31年度庄原コミュニティセンター 団体育成補助金のご案内

～庄原地区の元気な団体を応援します！～

- 対象：地域の事業及び活動を行う庄原地区的団体、グループ（営利を目的としない）を募集します。
- 目的：各団体グループ育成支援により、地域の活性化につなげる
- 助成額：1団体につき2万円程度（5団体）
- 締め切り：3月29日（金）

バラの苗木植えボランティアの募集

主催：元気な斐川を創る会

コミュニティセンター前の花壇にバラの苗木を植えます。
一緒に苗木を植えてみませんか！ボランティアを募集します。

- 日時：1月26日（土）9:00～
- 場所：庄原コミュニティセンター

お礼
◆庄原地区青少年育成協議会へ
金一封 須田晃様

◆コミセン掃除 12月12日（水）

午前9時からコミセン利用の団体の方に大掃除をしていただきました。普段手の届かない場所や隅々まで1年間の垢を落としていただきました。利用者の皆さんに気持ちよく使っていただけるコミセンになりました。みんなありがとうございました。



香典返し 金一封
杉谷誠治様（南田波自治会）
長瀬久男様（みはらし自治会）
黒川重夫様（新生町自治会）
富岡正時様（新生町自治会）
黒田信様（北本町自治会）
ご寄付御礼

吉様からお寄せいただきましたお名は、
庄原地区社会福祉事業に活用させていた
だきました、誠にありがとうございます。